

と言われますと、忙しくてもすぐにお届けしたくなるものです。機内サービスで廻ったりする時でも、ひと言、どうもありがとう等と言って下さると、スチュワーデスは大変に嬉しくなるものです。早い話が、サービスのされ上手になり、むっつりしないで、お客さまの方も笑顔を多くし、良い印象のお客さまでいてほしいものです。機内の免税品販売の折にもスチュワーデスのネームバッヂで名前を覚えて下さり、名前を呼んで御注文されたり、今年の流行の色具合を聞いたり、ネックチーフの柄などを聞いたり、今まで以上にスチュワーデスと仲良くすると良ろしいのではないのでしょうか。

スチュワーデスの仕事は、朝早いフライの時には、朝3時に起床したり、休日がまちまちであったり、高価な品などの金銭感覚がボケていたりする事がありますが、これからも頑張っていくと思えます。



函館北ロータリークラブ会報

ビル・ハントレー 国際ロータリー会長テーマ

友達になろう BE A FRIEND

富原 薫 ガバナー テーマ「地域にねざして世界と語ろう」
濱 武 会長 テーマ「夢と愛と知恵を少しの勇氣、」



4月5日卓話 中里 重則 会員

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北 3月22日	87.69%
出 席 数	40名		函 館 東 3月21日	97.89%
欠 席 数	27名		函 館 3月16日	81.58%
他クラブ出席	17名		函館五稜郭 3月17日	100.00%
出席合計	57名		函館亀田 3月20日	88.24%
除 外 者	2名			

《第1532回例会》 第 38 号 4月12日 (水)

本日のプログラム

会員卓話 「この頃の子供の教育事情」
大野 章 幹事

★会 長 濱 武 ★幹 事 大野 章

次回・4月12日
プログラム

「 会 員 卓 話 」

1994~1995

〈第1531回例会〉 第 37 号

4月5日の記録

◎司 会 濱 武 会長 ◎斉 唱 君が代、我等の生業

◎ピジター 函館R.C.相澤光雄君・黒崎敏雄君・河内孝夫君・津田喬次君・
岩渕清典君、函館東R.C.森元 浩 君、函館五稜郭R.C.本田元清君・
高松雅彦君・清水大朔君・遠山雅士君

★誕生祝 澤 会員(1日)、竹野会員(7日)、青田会員(21日)

★結婚祝 中里会員(3日)、伊藤会員(4日)、大野会員(7日)、薮越会員(8日)、
成沢会員・山崎(笑)会員(9日)、濱 会長(12日)、清水会員(15日)、
斉藤会員・吉野会員(20日)、中野会員(28日)、市川会員・加藤(欠)会員
(29日)

◎会長報告 濱 武 会長

- 今月は雑誌月間です。
- 4月8日財団セミナー、9日地区協議会が札幌にて開催されます。次年度の各理事は出席義務者です。
- お気付きと思いますが、本日大野幹事をご出席しております。お礼のご挨拶があります。

◎幹事報告 大野 章 幹事

- 本日も合同名簿の訂正のため原稿を回覧します。
- 本日会費納入案内を致しました。最終納入期日は4月28日です。
- 例会終了後、理事役員会を開催します。

◎親睦活動委員会 澤 春生 委員

ニコニコBOX投入報告

濱 会長……快適な季節になりました。

大野 幹事……この度は皆様大変お世話になりました。

中里 会員……下手な卓話をがまんして頂きますので。

森(繁) 会員……BOXに協力

吉田 会員……チョットいい事がありました。

森(秀) 会員……BOXに協力

中野 会員……この度、店の3階に富士フィルムのデジタルフォトスタジオを
開設しました。自分の写った姿をすぐモニターで確認でき、加
えて修正を加える必要がなければ、少々お待ちいただければ、
その場で写真をお持ち帰りいただけます。

伊藤(朗)会員……結婚祝を頂きました。

金子 会員……BOXに協力

小笠原会員…… ”

澤 会員……誕生月で花を頂きます。

中川 会員……バンマスがいましたので。

佐藤(十)会員……月始めです。

山本 会員…… ”

小池 会員…… ”

奈良 会員……村井先生にお世話になりました。

松見 会員……月始めです。

椎谷 会員…… ”

薮越 会員…… ”

成沢 会員……結婚40年、長く持ちました。

◎会員卓話 中里 重則 会員

中里です。あらかじめ2,000円のニコニコを払いましたので勝手な事を云わせていただきます。こんな席で恐縮ですが3月31日で社長を引いて相談役になりました。後任者も折をみてご紹介したいと思っております。

さて卓話の本論に入ります。先日会員名簿を見て分類致しました所、1940年・昭和15年以降生れの方が50%おります。何故15年においたかと言うと、戦中・戦後の分れ目かと考えます。この際手前勝手ですが、戦争中の経験を2つ程話してみます。

半分は戦争経験のない戦後派生れの方に戦争がいかに悲惨で大変な事か、絶対にやってはいけないという事を理解して頂きたいのです。私のつまらない体験談が戦後の人達の頭の隅に刻みつけて、戦争をやってはいけないという私の願いを理解して頂きたいのです。といっても私のブーッな体験ですが、私は18才で終戦を迎えました。当時陸軍士官学校が有り中卒か予備校から行く学校にありました。それは広島島の江田島の海軍兵学校でした。初級士官、会社なら課長代理が係長につく人を育てる学校で、昭和18年12月に入学したが一般社会の気風を捨てる為に教えてはくれないがゲンコツの200～300発位なぐられている。人は構えて足を開いてなぐられると大していたいものでない。この学校は体罰はゲンコツ以外を使ってはいけない事になっておりました。下手な上官のゲンコツには目に火花が飛びました。こんな風にゲンコツをくらった話をしていますが、あれをくらう前の心境は並大底の事ではない。私は暴力絶対否定論者であります。この時代16～17才の青春真盛りの人間が何を考えているかと言うと、どうやって、どんな風に「死ぬ」かという事なのです。私共は大量に採用され、同期は3,500人もおりました。中でくらしていると自分の席次が解り指令部の中枢で指揮をする者と消耗品とに分れるのです。我々は消耗品なので、どういう体当たりをしたら一番かっこう良いかという事、海の底で水がじわじわというのは陰気だから、空から一気にぶつかるのが楽かと思って航空隊を志願した。もし戦争が長びいたら、なけなしの飛行機でつっこんでいたと思う。要するに青春真只中の真面な人間にどうやって死んだらいいか等を考えさせる。それ程戦争とは悲惨で大変なものだという

事で有ります。この大戦で約300万人が死んだという事ですが、私ももう少し戦争が長びけばこの世には無かったでしょう。死にたくて死んだ人はいない筈です。先輩・後輩の有為な方達が個人の意に反し、国家の為という事で死んでいきました。これは生き残った私達の年代は何時でも何かの機会にこういう事が再び起り得るという不安を感じさせられております。

もう一つの経験は、私の家内で東京恵比須に生れ育っている。昭和20年5月25日の大空襲に会いました。一家はバラバラになり、万一の時はどこそこに集まると申し合せだけをして逃げまどったそうです。当時防空ズキンをかぶり、しかもそれを水にひたしてかぶったそうですが、アッという間に乾いているという様でした。次の朝、かろうじて、本当に奇跡的に生きて再会しました。

結婚して間もなくテレビの中で火事の場面が出て来ると消してくれと言うのです。戦後10数年経っても、あの空襲の経験が目には焼きついていて、心に深く、くい込んでいたのでしょう。くどく申すようですが、戦争とは大変な事で有り、人類にとって、やってはいけない事なのです。今でも色々な目的で各地で戦争が行われておりますが、みていると老人は恐しさも知っており、体力もないので、若い人が民族・宗教等が原因で戦いを起しておりますので、是非若い人に戦争をやる事の非を考えて頂きたいと思うのです。それなら国が攻められたらどうすると云われればむずかしいが、ここまで科学技術が発展した時代だから、今後は別な方法で、例えば人文科学的とか哲学的なこと、心理学的な事に対応する等、21世紀の人類は、もう少し利口になってほしいと願うのです。

私は又広島島の原爆も経験しました。広島島の江田島は広島から18Km程離れた所でした。昭和20年8月6日、米軍B29が1機だけ飛んで来ました。定まりの警戒警報が解除になって外に出ようとした時、一瞬目がくらむ程の光が1分程続いたと思うと爆音とも爆風ともつかない経験した事のないものを感じて、机の下にもぐり込みました。その後にキノコ雲です。不遜ですが色々な化学反応で18Km離れた我々には、それは美しいものに見えました。日本政府は特別な報道をせず、やがて長崎に9日に投下され15日に終戦を迎えました。自分達のように勉強している者に宣伝される事を嫌がったのか敏速に帰郷の手配をしてくれました。当時東京

に帰る私が8月23日に広島を通過した時、ここが広島の改札口と示す丸太棒が立っているだけ、コンクリートのプラットホームと鉄道線路以外何もない。無蓋車に乗ったが、この広島の様子は今でも忘れられない。初めての子供が生れ五体満足の子だと思った時、改めて被爆しなかった事を確認した。この度、長崎に原爆資料館を見て、広島以上に長崎もひどかったのだと思った。戦後大変お世話になった米国ですし、もう風化した各々の関係の良いとか悪いとか云う意味でなく、原爆や家内の経験等を含め一般大衆をあれ程無差別に軍事力で破壊した戦争はないが、その一方は日本であったと云う、この事をもう少し日本人は歴史的事実として記録し、記憶をはっきりさせるべき事実でないかと思うのです。それがどの様に評価され、今後の国際平和に役立つかは、世界の人類が賢明に処理して戴きたいと切に願う所です。私のつたない体験ですが、ポーズ頭の青年が死ぬ事を考える等、様々な非人道的行動は今後の人類は衆知を集めて避けるべきであります。我々の体験が今後の良い結果を生み出す為に役立ってほしいと切に願っております。

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北 3月29日	90.77%
出 席	46名		函 館 東 3月28日	91.40%
欠 席	21名		函 館 3月23日	84.82%
他クラブ出席	13名		函館五稜郭 3月24日	100.00%
出 席 合 計	59名		函 館 亀 田 3月27日	90.20%
除 外 者	2名			

次回・4月19日 「災害に対するNTTの対応と対策について」
プログラム
NTT函館支店副支店長 新谷 正氏



函館北ロータリークラブ会報

ビル・ハントレー 国際ロータリー会長テーマ

友達になろう
BE A FRIEND

富原 薫 ガバナー テーマ「地域にねぎして世界と語ろう。」
濱 武 会長 テーマ「夢と愛と知恵そして少しの勇氣。」



4月12日卓話 大野 章 幹事

《第1533回例会》 第39号 4月19日(水)

本日のプログラム

「災害に対するNTTの対応と対策について」

NTT函館支店副支店長 新谷 正氏

★会 長 濱 武 ★幹 事 大野 章

例会場：函館国際ホテル 〒040 函館市大手町5-10 TEL 23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務所：函館市大手町5-10 ニチロビル3階 23-3870